



本科の短期留学で、
日本語科2期生の張献さんから、
現代京劇にご招待いただきました!

A先生の新語コーナー



hù gǎng tōng “沪港通”

上海と香港の株式市場相互乗り入れ。上海と香港の両証券取引所の間で株の売買注文を相互に取り上げるようになる制度で、昨年11月17日から実施されている。これにより、香港の投資家が上海市場、中国本土の投資家が香港市場に投資する事が可能となった。「沪港通」は、香港の投資家が上海の上場株式を売買する「沪股通」と上海の投資家が香港の上場株式を売買する「港股通」で構成され、人民元の国際化に役立つと期待されている。

(A)

日本語科 30 周年記念同窓会報告



2015年7月12日(日)に日本語科の創設30周年を記念して、同窓会が行われました。

当日は、卒業生43名、在校生17名をはじめ、加納陸人先生、藤井眞三先生、黒沢美保先生も久々に日中学院へお越しになりました。その他、残間安積先生、吉田隆司先生、小暮朋子先生、松本朝子先生など在职中の先生も多く参加され、合計で83名の皆様にご参加頂きました。卒業生のご家族も多く参加され、賑やかな会となりました。

同窓会は日中友好会館地下にある、豫園で行われました。過去の行事の写真を掲示する他、ビンゴ大会で大いに盛り上がりました。

会終了後には、日中学院に移動し、ラウンジで文化祭での懐かしい映像を見ながら楽しい時間を過ごしました。



豫園での様子



文化祭のDVDはリクエストもあり、昔の写真を見て、思い出を語り合いました。



日本語科 31 期生募集中です!

2016年4月入学の日本語科生を現在受付中です。

受付期間：7月1日(水)から9月30日(水)

申込方法：必要書類を、窓口へ直接お持ちいただくか、郵送にてお送り下さい。

具体的な書類の記入方法など、詳しくご説明しますので、是非お問い合わせ下さい。

TEL03-3814-3591 / e-mail:info@rizhong.org

酸甜苦辣五七五

我学习汉语 已经过了一年了 越学越爱学 真木让

週二回、一回二時間学び続けた結果、楽しさが実感できるようになったとのこと。学ぶこと自体に楽しみを見出せるのはすばらしいこと。

一緒に学びを楽しみましょう。



电车里很多 穿和服的毕业生 开樱花一样 细野薫

ふと車内を見れば着物の櫻が満開に。自分もかつて新たな門出を迎える若者の一人だったことが思い出されました。この時の気持ちや当時の夢を忘れずに歩もうと心の中で誓いました。

穿印度衣服 边哭边送毕业生 我是哪里人 山口智绘

「さよならだけが人生だ」とはいえ、涙をこぼしながら留学生達を送り出す日本語の先生。身を包む民族衣装は、学生達へのサプライズでしょうか。先生の周囲に笑顔の学生達の輪が広がります。

穿还是不要 决定大衣放在家 走进春天里 石松裕子

外出前は誰もが大いに迷うものですが、春の装いを決めて、春の中へ飛び込んで行く作者。ワクワク感溢れる一句です。4月から日中学院の本科で学ぶことを決めた意気込みも感じられます。

花不能选色 人也和花同命运 我有去处吗 蚁冢聡

花の美しさに陶醉するもよし、哲学的な思考に浸るもよし。「どこから来たのか」、「これからどこへ行くのか」、花は不平も言わず、天から与えられたさだめを淡々と咲かせ、誰に見せるでもなく輝いています。

昨天吃午饭 带父母去椿山庄 草木到处香 三竹玲子

親孝行にも、いろいろな形があります。お昼を共にして日本庭園の景色を眺めるのもまた一興。久しぶりの親子の団らん。きっと別れた後も、ご両親は懐かしい昔話を花を咲かせることなのでしょう。

咖喱荞麦面 但是颜色是白色 你能相信吗 星胜则

一口にカレーライスと言っても、千差万別、多種多様。まだ見ぬ出会いを求め、人々は、忘れていた子供の時のような好奇心に導かれ、新たなスパイスを求めて長蛇の列に並ぶのでしょうか。

父亲用日语 我用汉语做俳句 咖啡都冷了 吉田真理

作者は中国語五七五を作り始めて、まだ間もない方ですが、大いに楽しんでいる様子がこの句から伝わってきます。お父さんと一緒に時を忘れて句をひねり出している光景が微笑ましい。



每天非常忙 但是每天很愉快 我又去学校 高林直树

大学の休み、わざわざ語学学校へ通って中国語を学ぶのは、楽なことではありませんが、同世代のクラスメートとは一味違う、良き友、良き先輩に出会えば、それも大きな財産となるでしょう。

我去了涩谷 穿着可爱的女人 原来是朋友 秋山京子

渋谷でショッピング。ついでにおしゃれ上手な人を観察するのも楽しいですね。そんな折、思いがけず目を引いた素敵な人が自分の友人であった時の驚きと喜びは、いかばかりでしょうか。

別科の同学から寄稿文をご紹介します。

更上一层楼 小谷清



今回、4回目の挑戦で中検準1級に合格できたのは、日中学院で素晴らしい先生と教科書、そして素晴らしい同学们に出会えたおかげだと思っています。

中国語を勉強し始めたのは30年近く前ですが、その後まったく中国語から遠ざかる期間も長く、2006年の4月に本格的に学習を再開すべく日中学院の門を叩いたときには中途半端な中級ぐらいのレベルだったと思います。1年後に当時の同学に誘われて、ちょっとレベルが高いかもと思いながら参加したのが淳于老師の土曜会話Ⅲ、そこで出会ったのが私の中国語学習のバイブルとも言える“漢語口語習慣用語教程”です。語学のテキストらしからぬ生き生きした会話と溢れる慣用句、欧米への海外出張にも常に持ち歩き、1年半後に学び終えることにはすっかりボロボロになっていました。

その後、刺激的なテキストにも出会わず中国語学習にも多少のマンネリ感がただよう中で思いついたのが中検準1級への挑戦。最初に受けたのは2010年でしたが、リスニング、筆記とも基準点を下回り惨敗。弱点を克服すべく、と言ってもまんべんなく弱点があったため、総合的な学習ができそうな中検協会の通信添削講座を受講。試験1回分に相当するぐらいの回答を半月ごとに提出しないといけないというハードな内容でしたが、簡体字の間違った書き方をていねいに添削してくれたのが特に役に立ちました。はねるべきところをはねていないとか、“、”と“、”の使い分けなど、普段は気にしないようなところも中検では減点されるようなので、これだけで10点は得点がアップしたと思います。

最も苦手としていた日文中訳については、上記の通信講座でも勉強しましたが、いちばん勉強になったのは、日中学院の廖老師の実践作文のクラスです。前の週に渡された新聞記事などを各自中訳したものを黒板に書き、先生が添削しながら解説するという形式。自分の作った中国語のどこが使えてどこが使えないのか、どこをどう変えれば中国語らしくなるかといったことが体感でき、苦手意識がだいぶ軽減されました。

その間に1年半の北京駐在があったものの、実践重視に偏重し過ぎて地道な学習を怠ったため、帰任の際に中国人の同僚から、「赴任してきた時の方が中国語うまかったね。」と言われる始末で、中検への実力養成という意味では停滞期間となってしまいました。

2回目の挑戦は筆記が不合格、3回目の挑戦はリスニングが不合格という中で、あきらめずに挑戦できたのは、地道な学習をサポートしてくれた淳于老師の存在が大きいのはもちろんですが、一緒に学び、一緒に挑戦し続けた同学们の存在が一番大きいと感じています。次に目指すべき1級はレベルが高すぎて、はるか雲のかなたという感じですが、心の中では“更上一层楼”という気持ちを持ち続けて、同学们との学習を継続していきたいと思っています。

3日で中国語の挨拶・自己紹介ができるようになる!! **高校生のための中国語無料講座**

英語の他にもう一つの外国語＝中国語を身につけたらカッコいい!と思いませんか。

3日間で中国語の基本的な発音、簡単な日常挨拶を覚え、自己紹介やおもてなしの表現などを通して、中国語の「いろは」を学びましょう。最終日には留学生と一緒にお茶でも飲みながら、学習成果を発表します。自分のこと、家族のこと、日本のこと、中国のこと、同世代の人の関心事について、たくさん話してみましよう! 中国語に興味のある高校生の皆さん、お気軽にお申し込みください。

日時：2015年9月12日、19日、26日(土) 13:00～15:00
(1日2時間/全3日間)

受講料：無料

対象：高校生で中国語が全く初めての方からOK

やってみよう!

～お便り紹介～

6月20日(土曜日)午後、日中学院生(以下、学院生。)と後楽寮生(以下、寮生。)とで構成する日中交流会は、「2015戸外活動」を開催し、映画「男はつらいよ」の舞台で有名な、葛飾区柴又へ行ってきました。参加者数は、学院生8名、寮生16名、総勢24名でした。当日は、少し蒸し暑いくらいの天気でしたが、戸外活動には好い日和に恵まれました。

私たちは、1時間ほど電車を乗り継ぎ、柴又駅に到着しました。下車してすぐ目の前に、渥美清が演じた「フーテンの寅(車寅次郎)」の銅像があり、全体で銅像をバックに記念撮影しました。20代の寮生に「男はつらいよ」を見たことがあるか聞いたところ、残念ながらあまり知らないとのことでした。

私たちは柴又駅を後にして、柴又帝釈天へと続く参道を歩きました。距離は約200メートルと短いものの、土産物店や鰻料理店、草団子店などの老舗が並ぶこの参道は、下町情緒があふれており、個人的にもお気に入りの界隈です。

参道を歩いてほどなく柴又帝釈天に着きました。ここは400年の歴史がある法華宗の寺で、「男はつらいよ」の映画が終って17年経た現在でも、訪れる参拝客で賑わっていました。ここで、自由時間。学院生と寮生は、参道に戻って草団子を食ったり、寺の境内で写真を撮ったりして、思い思いに過ごしていました。

柴又での日程を終え、次は、晩会(パーティ)の会場である足立区綾瀬へ。しかし、私たちは、電車には乗らず、江戸川河川敷を眺めながら金町駅まで歩いて行くことにしました。

途中、「山本亭」に差し掛かった時、多くの寮生から、この邸内に入りたいと希望がありました。「山本亭」は、大正時代に建てられた和洋折衷式の建築様式が特徴で、その庭園は、アメリカの日本庭園専門誌で上位にランキングした書院造だそうです。当初、この邸宅は私たちの日程に入っていなかったのですが、予定を変更して、希望者には実費で邸内に入ってもらいました。寮生が日本式の古い建造物や庭園に興味深く観賞している様子を見て、私自身、嬉しくもあり、かつ認識不足でもありました。

後の日程が控えているため、私は心を鬼にして参加者たちを急かして、江戸川河川敷を少し早歩きしながら、駅に向かいました。JR常磐線に乗って綾瀬駅で下車し、足立区勤労福祉会館に着いたのは夕方5時半。事前に予約した会議室では、すでに夕食の準備が始まっていました。この晩会に当たって、私が普段懇意にしているケータリング会社に料理や飲み物の用意を依頼しました。

セッティングが終り、寮生代表の陳昭さんが、乾杯の音頭を取って晩会が始まりました。今夜のメインは刺身の舟盛りに寿司、それに日本酒。寮生と学院生は、料理を食べながら積極的に交流しており、用意した一升瓶も順調に減っていました。私はしばらく学院生3名に会の進行を譲り、寮生と歓談しながらお酒を酌み交わしました。自分の責任を果たした安ど感で、快い酔いが体中を回り、寮生の方々に御迷惑をおかけしたかも知れません。

短い時間ではありましたが、この会を通じて、改めて日中交流発展の一助になればと思いました。最後に、学院生の皆さんに呼びかけます。私たち日中交流会は、毎週金曜日の19時から1時間半、後楽寮で毎回テーマを決め、中国語で寮生と話し合う場を持っています。さらに、年間2～3回程度、戸外活動を行っています。寮生と話すことを通じて、自己の語学力をレベルアップする機会だと思いますので、ともに参加してみませんか。



読む類義語の辞典

今月は、中国語学習に役立つ類義語の参考書（辞典）をご寄贈頂きましたので、ご紹介いたします。図書室はたくさんの図書を所蔵しています。お探しの本・DVDがありましたらお気軽に係までお声をおかけください。

『中国語類義語辞典』

相原茂 主編 朝日出版社



中国語の学習で、似たような意味を持つ単語をどのように使い分けるのか、と

まどうことが多いと思います。例えば、「申し訳ない」という意味の<抱歉>、<对不起>、<道歉>はどう使い分けるの?とか、<学><学习>はどう違うのか。そんな時に役立つのが、本書『中国語類義語辞典』です。

長年、中国語の学習には類義語の弁別が大事と、辞典のコラム等で類義語をわかりやすく解説されている相原茂先生が40名のスタッフと共に編纂、全部で526の類義語セットを収録しています。

各類義語セットについて、例文をあげて詳しくかつ分かりやすく

解説しているのが特徴です。本の帯にありますように、「読む」類義語辞典となっていて、個々の単語の語感をイメージでとらえることを主眼において、各単語の違いが理解しやすくなっています。

なお本書は、執筆者の一人で通訳ガイド講座担当の芳沢ひろ子先生からご寄贈いただきました。ありがとうございます。

☆ 新着DVD ☆

中国で公開されました最新の映画のDVD配架いたしました!

●『失孤』

主演:刘德华·井柏然
監督:彭三源

●『一步之遥』

主演:姜文·葛优·周韵·舒淇
監督:姜文

●『亲爱的』

主演:赵薇·黄渤·佟大为
監督:陈可辛

●『推拿』

主演:郭晓冬·秦昊·张磊·梅婷
監督:娄烨



☆ 新着図書 ☆

●『本当は日本が大好きな日本人』

福島香織 著 朝日新聞出版

●『地球の歩き方 マカオ'14 - 15』

●『地球の歩き方 台湾'15 - 16』

ダイヤモンド社

●『完訳 楊家将演義』上・下巻

●『楊家将演義 読本』

岡崎由美, 松浦智子 訳・編集 勉誠出版

●『論説体中国語 読解練習帳 <初・中級編>2015年春』

三瀧正道 監修
東方書店

●『合格奪取! 新HSK 4級トレーニングブック リスニング問題編』

李貞愛 著 アスク出版

☆ 寄 贈 ☆

下記の皆様から、図書のご寄贈がありました。ありがとうございます。

●長谷川清司様 (著者) より

『シニアの挑戦・語学留学・ハルピン師範大学からの留学レポート』

●丸尾誠様 (著者) より

『ピンポイント中国語文法』

☆ お知らせ ☆

図書室は

8月4日(火) - 8月15日(土)

お休みいたします。

図書室では、図書・DVDを借りることができます。利用希望の方は、直接図書室までお越しください。多くの方のご利用をお待ち申し上げております。

開館時間

月～金

12:00～18:45

土 12:00～18:00



8月の日中学院

日	一	二	三	四	五	六
						1 ●本科・日本語科 夏休み開始
2 ●本科短期研修 帰国	3	4 ●別科夏休み (~16日) ●夏期集中講座 (~8日)	5	6	7	8
9 ●事務局閉門 (~16日)	10	11	12	13	14	15
16	17 ●別科授業再開	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25 ●日本語科授業 再開・避難訓練	26	27	28	29 ●本科生のための 公開講座
●9月の日中学院 ・1日…本科授業再開 本科倉石奨学金募集 (~5日) ・7日…本科2年個人面談			・9日…本科倉石奨学金発表 ・12日…別科公開講座13:00~(基礎、入門) 高校生のための公開講座(19、26日) ・15日…中国語検定受付開始		・25日…別科公開講座18:45~(入門) ・26日…別科公開講座13:00~(入門・基礎) ・30日…258期別科授業最終日	

日中学院倉石賞の推薦をお願いします！

2008年の第18回最後に、日中学院倉石賞の募集をしばらく停止しておりましたが、昨年倉石先生没後40年を記念し「倉石賞記念連続講演会」を行いました。そして、今年新たに倉石賞を募集する事となりました。

戦後70年の今日、日中関係は歴史認識等の多くの問題を抱えています。このような状況下、日中学院では日中学院倉石賞授賞を再開し「日中友好の架け橋」となる人材育成に資することは、これまでも増して大いに意義あることと考え、多くの皆様に2015年度（第19回）日中学院倉石賞受賞候補の推薦をお願い致します。

対象：○民間中国語教育の普及・向上および
日中文化交流などに貢献した個人・団体。
○中国語の教育、研究、翻訳などに関する
業績・著書・論文。(在日本、中国を問いません)

受付：2015年7月1日(水)～9月30日(水)

発表：12月初旬

詳しい要項はお問い合わせ下さい。

日中学院

Tel:03-3814-3591

e-mail:info@rizhong.org



○入学金無料キャンペーン！

第259期(2015年10～12月)限定で、すべての別科講座をお申込みの方を対象に通常10,000円の入学金が**無料**となります！

東京オリンピックへ向けて、中国語の勉強を始めてみませんか？

詳しくは案内書をご覧ください！

☆公開講座

・中国語初心者コース

9月12日(土)、25日(金)他

・基礎コース(学習歴:週2回1年程度)

9月12日(土)、26日(土)

☆レベルチェック

既習者の方対象に、講師が面談形式で授業をご案内します。

お電話にてご予約下さい。

☆授業聴講

実際の授業をご見学頂く事が出来ます。授業の日程等お問い合わせ下さい。